

# 取扱説明書

## エア・インパクト・レンチ

品番：# 3650211000 型式：T305KC

### 1, 使用方法

- ①本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレーター・エアブリケータ（3点セット）を取り付けてください。
- ②48, エアインレットに、ゴムホースを取り付け、クイックカブラを取り付けてください。直接、48, エアインレットにクイックカブラを取り付けると振動によりカブラが外れ、ケガを負う恐れがあります。
- ③使用前に、ゴムホース先端のカブラ部よりタービン（スピンドル）油（#60）を数滴注油してください。
- ④37, トリガーを押すと、10, アンビルが回転し、離すと止まります。
- ⑤35, 切替レバーの▲を中心より右側に切り替えると、10, アンビルが時計回転方向に、左側に切り替えると反時計回転方向に回転します。時計回転方向は、回転を3段階に切り替える事が出来ます。●マークが大きくなれば、回転は速くなります。
- ⑥締め付け終了後、直ちに、37, トリガーを離してください。37, トリガーを押し続けてもボルト、ナットは強く締まりません。本機で締め付け後は必ず、十字レンチ等で増し締めを行ってください。
- ⑦ボルト、ナットが完全に緩む前に37, トリガーを離してください。最後まで緩めると、ボルト、ナットが飛ぶ恐れがあります。
- ⑧使用後は、ゴムホース先端のカブラ部より、タービン（スピンドル）油（#60）を数滴注油して、約10秒程度空回転してください。オイル注油を怠ると、本機内部に錆が発生し、故障の原因になります。

### 2, 注意事項

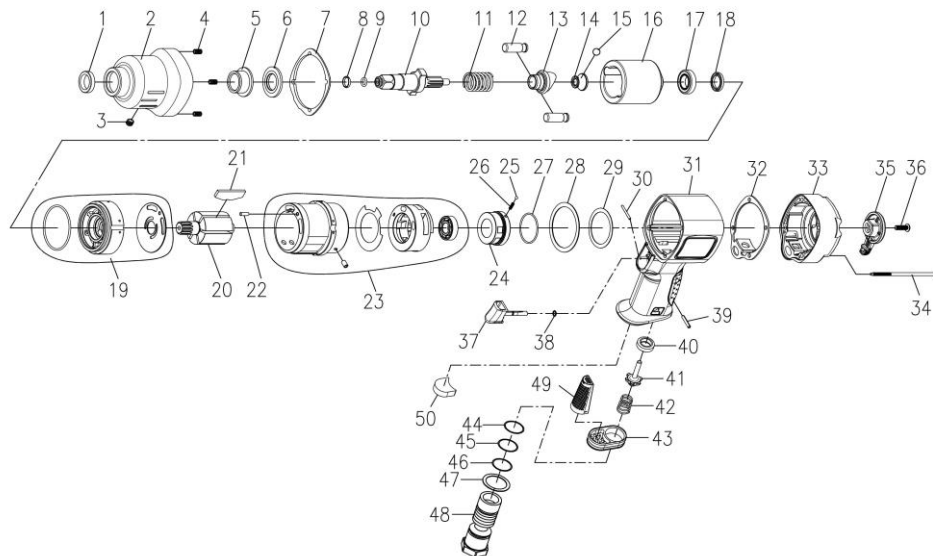
**△警告**（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

- ①**588kPa (6kg/cm<sup>2</sup>) 以上の空気圧で本機を使用しない**でください。
- ②本機の分解、修理、改造はしないでください。
- ③未使用時や、**ソケット交換時は、必ず本機への空気の供給を止めて**、本機をコンプレッサーから外してください。
- ④使用中や使用後直ぐに、回転部分には手を触れないでください。
- ⑤本機にソケットを付けた状態での空回転、人に向けての使用はしないでください。
- ⑥本機への注油に、ガソリン、灯油等の可燃性物質を使用しないでください。
- ⑦37, トリガーを故意にロックさせて使用しないでください。

**△注意**（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①本機に破損箇所がある場合、ソケット、ゴムホースの破損、異常がある場合は直ちに使用を中止してください。
- ②作業に適した服装、安全眼鏡、マスク、耳栓等を着用して作業を行ってください。
- ③作業場所は常に整理して作業関係者以外は、作業する場所に近づけないでください。
- ④本機は、ボルト、ナットの締め付け、緩める工具です。その他の用途には使用しないでください。
- ⑤インパクトレンチ専用のソケットを使用してください。ハンドツール用は使用しないでください。
- ⑥ボルト等が緩まない時は、無理に続けて使用しないでください。

### 3, 部品分解図



品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
1	オイルシール	14	カムファウンデーション	27	Oリング	40	ブッシュ
2	ハンマーケース	15	スチールボール	28	リアガasket	41	バルブステム
3	セットネジ	16	ハンマーケーージ	29	ワッシャ	42	スプリング
4	リコイル	17	ベアリング	30	スプリングピン	43	ディフレクター
5	ブッシュ	18	オイルシール	31	モーターハウジング	44	Oリング
6	スペーサー	19	Fエンドプレートセット	32	リアガasket	45	Oリング
7	フロントガasket	20	ローター	33	リアカバー	46	Oリング
8	アンビルカラー	21	ローターブレード	34	ネジ	47	ワッシャ
9	Oリング	22	ピン	35	切替レバー	48	エアインレット
10	アンビル	23	シリンダーセット	36	カップネジ	49	マフラー
11	スプリング	24	レギュレーター	37	トリガー	50	マフラー
12	ハンマーピン	25	スチールボール	38	Oリング		
13	カム	26	スプリング	39	スプリングピン		

